

錦花堂

きんかどう

九鬼のまちの自慢の品は
甘くておいしい虎の巻

九鬼の人が、出かけるときのお土産に持っていくという「虎の巻」は、カステラ状の生地でこし餡を巻いたもの。海に面した九鬼の町は鳥羽城主・九鬼嘉隆が率いる九鬼水軍の発祥の地である。

ふんわりスポンジのような生地は「餡と同じやわらかさが理想」と、店主の川上義正さん。その餡も特殊製法ゆえ濃厚でひと味違うのだが、一本まるごと食べられるほどあっさり味。店主が図案を考えた創業以来のパッケージもレトロで人気だ。

- 虎の巻 500円 箱入り570円
- 太巻き 900円 箱入り980円



TEL 0597-29-2007

尾鷲市九鬼町 1171- 4

休/不定休
営/ 7:00 ~ 19:00

P/4台

地方発送/有

交/ JR 九鬼駅から徒歩 15 分



1



1. 菓子名は、九鬼水軍の戦いの秘伝を記した巻物から。以前はたくさんのお店で作られていたが、現在は錦花堂一軒のみ。
2. カスタードを巻いた白バージョンもあり。洋風な趣のある生地のため、カスタードともよく合う。



2



売り切れることも多いので電話予約が確実。